

# ICTを活用した子ども見守りサービス 実証実験報告書 【概要版】

---

株式会社ワイイーシーソリューションズ

## • サービスについて

- クリップ等を用いて園児の帽子や衣服にBLEタグを装着し、アプリをインストールしたスマホ(iPhone)から園児が周辺にいるかを常に検知して見守りを行うシステムです。スマートウォッチと連動するので手をふさがずに通知を確認できます。

## • 園児に装着するタグ



## • 装着方法(装着シーン)

【首元後ろ】



【帽子】



【ゴム紐の斜め掛け】



【肩】



スマートウォッチでのアラート表示例

びーこんうおっち  
未検知！！  
山田太郎  
(やまだたろう)  
[11:19]

### 気づき・課題・解決策

想定の見守り範囲は半径30m程度であったが、利用環境や台数によって近距離でも未検知アラートが多発した。

→解決策(案)

- 対象人数が多い場合は、2つにグループを分ける。
- ビーコンの装着位置はできるだけ高くする(地面から80cm以上)
- 保育士のスマートフォンは体の前側に来るように身に付ける。

移動中の未検知アラートの確認は非常に困難であり、万が一の通知に気付けない可能性がある。

→解決策(案)

- 未検知アラートが鳴った園児が、さらに一定期間検知できない状態が続いたときに、再度未検知アラートで通知をする。

未検知アラートの通知内容を瞬時に判断できる必要がある(文章になると長く分かりづらい、スマートウォッチのディスプレイサイズによっては全文入りきらないことがある)

→解決策(案)

- 文章ではなく、未検知であること、園児名、時刻の3点を簡潔に表記する。

### • 総括

子どもが近くにいた場合も未検知アラートが出てしまう場面も多発していたため、設定値等の見直しを引き続き行う必要がある。一方で園児が保育士の背後にいたり、木や遊具などの障害物に隠れてしまった際に、アラートが通知され、気づきに繋がるシーンも見受けられた為、死角などが多い場所での活動では役立てていただけのシステムであると感じる。

さらに見守りシステムの導入にあたって、費用面も考慮する必要がある。端末自体の見直し、園事情に合わせた端末の選択ができるようなサービスの拡充も検討していく。また、助成等も拡充検討していただくことで、導入検討が促進されると考える。